

財産・市債残高・基金

【財産の状況】

区分	年度末現在高
土地	914万6,044㎡
建物	21万9,377㎡
出資等	3億9,089万円

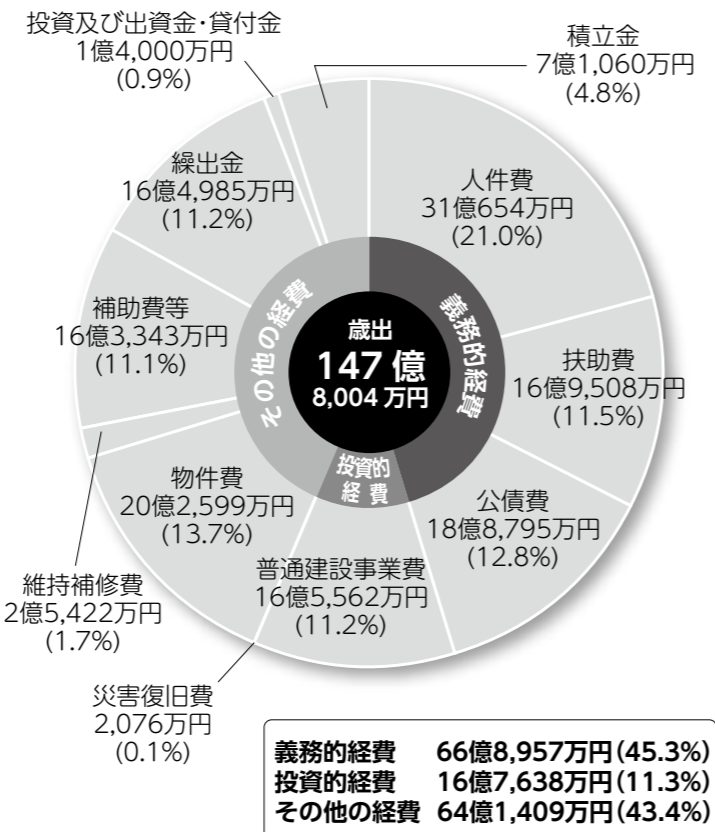
【基金の状況】

区分	年度末現在高
財政調整基金	54億4,276万円
減債基金	9億4,038万円
その他特定目的基金	32億9,607万円
一般会計計	96億7,921万円
国民健康保険財政調整基金	2億1,855万円
国民健康保険特別会計計	2億1,855万円
介護給付費準備基金	1億8,952万円
介護予防支援事業運営基金	2,137万円
介護保険特別会計計	2億1,089万円

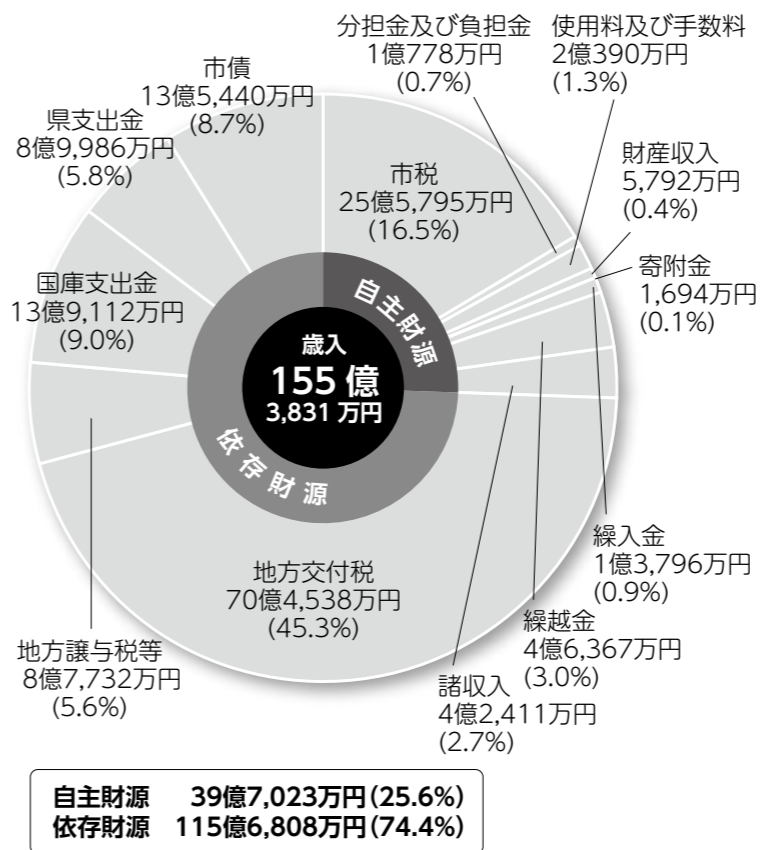
【会計別市債残高】

区分	年度末現在高
一般会計	180億5,817万円
特別会計	
住宅新築資金等貸付事業	6,096万円
地域開発事業	1億721万円
宿泊施設事業	8,558万円
企業会計	
水道事業	13億9,669万円
下水道事業	56億2,259万円

【一般会計歳出総額】 147億8,004万円



【一般会計歳入総額】 155億3,831万円



平成27年度

決算

本市では毎年2回、「市の財政が今どのような状態にあるのか」を市民の皆さんにお知らせするため、歳入や歳出の概要、財産や借入金状況などを公表しています。

今回は、平成27年度の決算状況をお知らせします。なお、平成27年度決算は9月議会に提出されています。

問 財政課 ☎ (43) 1629

一般会計決算の概要

歳入は、155億3831万円、歳出は、147億8004万円、歳入超過額は7億5827万円です。市債や繰入金、県支出金が増加したものの、地方交付税や国庫支出金、消費税交付金や国庫支出金、市債などが減少しました。歳出は、147億8004万円、人件費や物件費、積立金が増加したものの、扶助費や公債費、普通建設事業費などが減少し、前年度比0.4%の減少となりました。

歳入歳出の構成比

歳入は、自主財源が39億7023万円(25.6%)、依存財源が115億6808万円(74.4%)です。歳出は、義務的経費が66億8957万円(45.3%)、その他の経費が64億1409万円(43.4%)、投資的経費が16億7638万円(11.3%)です。

まとめ

また、その他の経費は物件費や積立金などが増加しました。

本市の財政構造は、歳出で義務的経費の比率が高く、歳入では、自主財源が少なく、依存財源に頼らざるを得ない状況です。

歳入の約45%を占める地方交付税のうち普通交付税は、平成27年度から合併特例加算の縮減が始まり、減少しています。

平成27年5月に策定した「第2次江田島市財政計画(平成27年度～31年度)」の今後の収支見通しでは、市税や普通交付税の減少などにより計画期間内の財源不足が見込まれています。

特に、合併特例債の発行期限である平成31年度までの間は、合併特例債を活用した集中投資が見込まれ、これまでに以上の歳入確保対策や歳出削減対策を講じる必要があります。

このため、引き続き「第2次江田島市総合計画」「第3次江田島市行財政改革大綱」「第2次江田島市財政計画」の3計画一体となった取り組みにより、健全な財政運営を確保する必要があります。

平成27年度特別会計 歳入・歳出の状況

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理を行う会計で、国民健康保険特別会計のように法律で義務付けられているものや、条例で設置されるものなど9会計があります。

特別会計の決算状況は次のとおりです。

区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計	46億5,715万円	46億3,403万円	2,312万円
後期高齢者医療特別会計	4億1,238万円	4億68万円	1,170万円
介護保険(保険事業勘定)特別会計	35億3,379万円	34億4,291万円	9,088万円
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	2,050万円	1,967万円	83万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,633万円	2,560万円	73万円
港湾管理特別会計	4,155万円	4,151万円	4万円
地域開発事業特別会計	2億1,435万円	2億1,427万円	8万円
宿泊施設事業特別会計	5,844万円	5,841万円	3万円
交通船事業特別会計	1億4,343万円	1億1,724万円	2,619万円